憲法九条・静市の会通信
第21号
2012年4月

「ランナーズ9の会」とわたし

藤井廣司（東映団地）

私が「憲法9条・静市の会」に入会希望の電話をさせていただいたのは、2008 年12月で、もう3 年以上前です。当時、闘病生活をされていた三宅誠孝市会議員さんに、「喜んでいただける話題を」という思いでこの会に入会させていただきました。彼は、憲法9条を守り、いつも弱者の立場に立った活動を生涯貫かれた方で、初対面で「強烈な好感」を覚え、私もあんな人になりたいと思い続けています。残念ながらその1ヶ月後に亡くなられましたが。

いま私は、「ねっとわーく京都」という月刊誌に連載を書かせていただいています。「憲法9条＋ランニング＝パオパオと言われる日をめざして」と題しているのも、彼が奥様に誘われてマラソンを始められ、私も何度かご一緒に走ったことがありますが、彼の志に一歩でも近づけたらという思いからです。

実は、私の「9条の会」の活動は、2009年3月に入会した「ランナーズ9の会」が中心になっています。

この会は、本家「9条の 会」のアピールに呼応しランニングを愛し、真に平和を希求する仲間で、「戦争をしない国」のランナーとして、それらの運動に合流していきたいと発足した 会です。

この会は2005年に兵庫県尼崎市で誕生し、今や海外の会員さんも含め500名に届こうかというところまで増えています。入会金、年会費等は不要 で、「憲法9条を守る」ということ以外に特に規約もないというシンプルさがこの会のいいところです。

私自身は、「ランナーズ9の会」のランニングシャツを着て各地のマラソン大会に参加しています。また、毎月9日には「9の日平和ラン」と銘打って、元気があるときは「平和・憲法9条」ののぼりを持って9km走っています（見られた方がいらっしゃるかも・・・）。

また、2010年3月20日には、京都府知事選に立候補された私たちの仲間・門祐輔さんの応援演説もさせていただきました。もちろんそのときは、「ランナーズ9の会」のランニングシャツを着て、多くの仲間といっしょに走って参加しました（くわしくは、私のブログ『パオパオだより』へ）。

こんなふうに、いろいろな分野の人々がいろいろな形で憲法9条を守る運動を続けられる。それがこの運動の一番いいところだと思っています。